

評議全産部より擔任委員長野田律太 教育出版部
 長錦山貞親 大阪地方評議全主事徳田英治 關士田中
 喜代馬等 出演シ夫々演産主義創設、欠陥ト因結、
 必要ヲ力説シタルカ内徳田英治 田中喜代馬前波義
 春 錦山貞親、四名ハ論旨過激ニ涉リシヲ以テ中止
 ナ命シ尚野田律太外四名ニ對シテハ注意ヲ与ヘ其他
 格別ナル事故ナク相与感動、模倣アリテ年後十歳ニ
 十分散在セリ

糸 士、天 名
 野田 律 太 山 中 極
 貞 倉 田 作 徳 田 英 治 田 中 喜 代 馬
 錦 山 貞 親 松 井 三 代 次 田 中 喜 代 馬
 下 田 律 夫 前 波 義 春 田 中 喜 代 馬
 主ナル論旨 田 中 喜 代 馬

現在資産家ハ紡績操合全ト謂フ様ニ組合ヲ作リテ自分
 ナ擁護シテ居ル而シテ労働者ノ地位ヲ妥固ニスルモノ

ハ労働組合ナリ 若シ吾々ノ労働運動ヲ結集セントス
 ル者アリハ夫ニシテ西遊ナリト謂フヘク吾々ハ直接行動
 中 其

前 波 義 春

不出十二年以去労働組合ハ此ノ地方ナハ蔓延シテ居ルカ
 合 田 志 藤 中 山

錦 山 貞 親

現在社会ハ不合理ナル社会ナリ即チ演産主義社会
 制度ナアル外國ニ於テハ演説会ニ臨監セシト云フ
 ナ世界ノ大強國タル日産が演説会ニ臨監スルト云フ
 事ハナシカラシク現代我々演産ノ不合理ナル

右ノ中(通)報候也

(3)